

第12回 地域の声委員会の概要について

度重なる災害の発生により地域の皆さまへご心配をおかけしており、心より お詫び申し上げます。

当社は、平成20年11月22日に柏崎刈羽原子力発電所7号機タービン建屋において発生した火災について、11月26日に柏崎市消防本部より指導を、11月28日に経済産業省原子力安全・保安院より原因と対策のとりまとめ等の指示を、12月2日に新潟県より安全管理の徹底についての申し入れを、それぞれいただいております。

こうした中、平成20年12月8日に柏崎刈羽原子力発電所6号機タービン建屋において火災が発生し、12月9日に経済産業省原子力安全・保安院より、火災の発生および通報に時間を要した原因ならびに再発防止対策について、徹底した検討と速やかな報告を求める旨の指示文書をいただきました。また、12月11日に柏崎市消防本部より、あらためて指導をいただいております。

当社といたしましては、このたびの指示や指導を真摯に受け止め、今後、早急に原因を調査し、再発防止対策について、万全を期するよう努めてまいります。加えて、安全意識をより一層高めるとともに、協力企業各社も含め一丸となって災害発生の未然防止に努めてまいります。

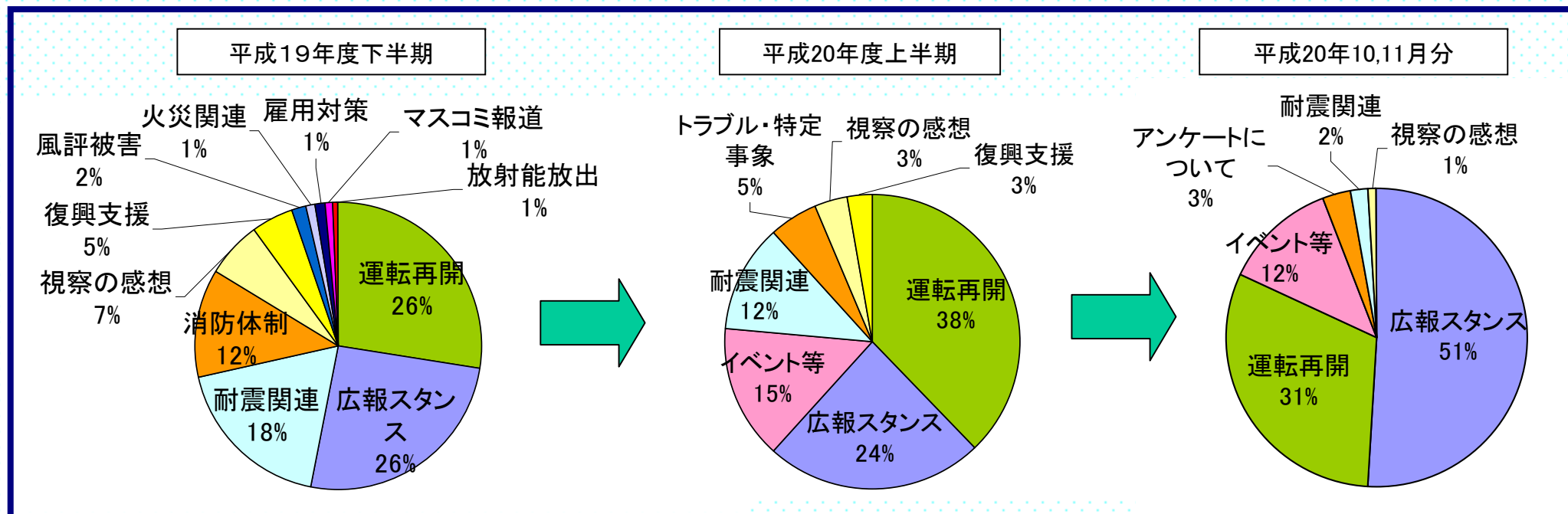
今後も、発電所で働く所員一人ひとりが、皆さまの思いをしっかりと受け止め、発電所の各設備の点検・調査状況や、災害に強い発電所づくりに向けた取り組みなどにつきまして、皆さまにわかりやすくお知らせできるよう努めてまいります。

この度、第11回地域の声委員会として平成20年10月、11月（10月1日～11月30日）に地域の皆さまからいただいたご意見の審議を中心に12月25日（木）に開催しました。

その概要等についてお知らせいたします。

地域の皆さまからいただいた声の状況について

● 広報誌「Newsアトム」や訪問活動等を通じて、平成20年10月1日～平成20年11月30日に地域の皆さまから**1,219件**の声をいただきました。主なご意見の内訳は次のとおりです。



※ニュースアトム10月号で「当社の情報発信についてのご意見・ご要望」とのご質問をさせていただいたため、「広報スタンスに関する声」が増加しております。

【平成20年10月、11月の主な声の概要】

- **【広報スタンス】** 当社広報のあり方に関するご意見、迅速な情報提供に関するご要望
- **【運転再開や復旧工程等】** 発電所の運転再開・復旧見通し等に関するご意見・ご質問
- **【イベント等】** サービスホール、カムフィー等で開催する当社イベントに関する感想やご要望

第12回地域の声委員会の審議結果概要

第12回地域の声委員会におきましては、平成20年10月、11月にいただいた声について取りまとめ、最優先課題として、安全意識をより一層高めるとともに、協力企業各社も含め一丸となって災害発生の未然防止に努めていくことを確認しました。

災害発生の未然防止について

- 最近、構内の作業員数が増加していることから、一人一人に対する安全確認の徹底を図るとともに、構内企業各社に呼びかけ、構内企業の方々と現場作業の状況について意見交換を行い、再発防止に向けて発電所一丸となって取り組んでまいります。また、防火・安全意識をより一層高めるとともに、現場で働く協力企業の方々と一体となって安全最優先で災害発生の未然防止に取り組んでまいります。
- 今回の火災についての再発防止対策としまして、危険物取扱ルールの改善、当社管理員及び協力企業の方々も含めた防火教育の実施などにより、安全管理を徹底してまいります。
- 現在は「ストップ災害」声かけ運動を実施中で、「はさまれ注意！」「火災防止よし！」「ご安全に！」「指差し呼称で安全確保」等の声かけ及び声かけ後の現場パトロールを構内企業各社さんと一緒に行うことにより、安全意識の高揚をより一層高め、災害の未然防止を図っています。



当社では、地域の皆さまからいただいた様々なご意見を今後の発電所の運営に活かし、信頼される発電所を目指して取り組んでまいります。引き続き当社に対するご意見・ご要望をお聞かせくださいますようお願いいたします。